

2025 年度第 1 回合同委員会議事録
(第 184 回実行委員会・2025 年度第 1 回広報委員会)

訪販化粧品工業協会

- 1 日 時 2025 年 5 月 13 日 (火) 14 : 00～15 : 10
- 2 場 所 日本化粧品工業会 3F 会議室 BC 及び Zoom による Web 会議
- 3 出席者
 実行委員会 9 名
 広報委員会 4 名 (兼任委員を除く)
 事務局 2 名
- 4 議 題
 ○ 審議案件
 (1) 2025 年度定時総会 (6.16) の上程議案について
 (2) 理事会上程議案について

 ○ 報告案件
 (1) 講習会等の案内周知状況 (2023～2024 年度) について
 (2) 2024 年度の会員の動向について
 (3) 2025 年度関西活動報告会の大阪開催について

 ○ その他

5 議事要旨

定刻となり出席の確認を行ったところ、事務局から本日の合同委員会の開催に当たり、「訪販化粧品工業協会実行委員会規程」(以下「規程」という。)の定めによる実行委員の 3 分の 2 (9 名) 以上の出席が得られており、適法に成立している旨の報告がなされた。

次いで、実行委員長から、挨拶を行った後、規程に従い実行委員長が議長となって議事進行に当たった。

事務局は議長の指示により、事前に配布した資料に基づき説明を行い、大要以下のとおりの審議・報告などがなされた。

○ 審議案件

(1) 2025 年度定時総会（6.16）の上程議案について

事務局より、資料①に基づき説明した。

第 1 号議案「Ⅰ 2024 年度事業報告」「Ⅱ 2024 年度決算報告」を説明したところ、委員長から、2024 年度の当期剰余金が前期より大幅に増加したことについて、その理由などを丁寧に説明してはどうかとの指示があった。

経費削減策として、訪粧協通信をデジタル化し、併せて送料の通信費を削減したこと、教材の増刷を行わずに済んだことなど、工夫の結果が決算書の数字に表れていることをもっと前面に押し出すべきではとの意見が出たが、そこは事務局によって口頭で説明することとした。他には特に意見なく議決された。

第 2 号議案の「2025 年度事業計画案及び収支予算案」について説明したところ、事業計画案の「4 広報活動の充実」に含まれている関係法令等各種講習会は訪販化粧品工業協会の恒例行事として定着させてほしいとの意見が上がった。加えて、「5 当協会の活動の活性化への取組」が昨今から開催している関西活動報告会であることをもっと分かりやすく総会資料に明記すべきでは、との意見が出た。これを受け、事務局で書き振りを修正することとなった。

また、予算案では昨今の様々な値上げによる懸念から、印刷費は教材の増刷を行うことから昨年同様の予算額とし、総会費についても予算額を増額することとなった。会員退会による会費収入の減少について今後の運営が心配されることへの言及があり、このまま昨年同様、経費削減を努めつつこれまで同様の事業を進めていくことは可能と考えられるとし、他には特に意見なく議決された。

第 3 号議案の「任期满了に伴う役員改選に関する件」について、書面理事会においてそれぞれ承認されていることを報告し、確認がなされた。

以上、すべての議案が定時総会に上程されることが議決された。

(2) 理事会上程議案について

事務局より、資料②「実行委員会委員の改選に関する件」に基づき、それぞれ書面理事会で承認されていることを報告したところ、特に異議なく、原案どおり理事会に上程することとして議決された。

○ 報告案件

(1) 講習会の案内周知状況（2023～2024 年度）について

事務局より、資料③に基づき、2023～2024 年度開催の講習会の状況に

について説明した。ここ数年、当協会が実施してきた 4 月開催の「景品表示法・規約講習会」は、今回は 50 アクセスがあり、ますますの周知活動に力を入れた旨報告した。

(2) 2024 年度の会員の動向について

事務局より資料④に基づき、2 社が退会し、現在の会員数は 40 社であることを報告した。

(3) 2025 年度関西活動報告会の大阪開催について

事務局より資料⑤に基づき、2025 年 9 月 12 日（金）に新大阪にて開催する旨、報告した。今回は総会報告に加え、皆の関心の高いフリーランス法の概要についても説明する予定であることを説明した。

○ その他

総会時では、新役員が新任され、名簿が新しくなることから、参考資料として添付した新役員の名簿について、氏名、役職名などを確認していただいた。

以上をもって、合同委員会の閉会を議長が宣した後散会した。

○ 次回、2025 年度第 2 回合同委員会の開催について

例年通りであれば、10 月～11 月に開催予定。

以 上